

| 時 | ねらい | 学習活動 | 評価規準・場面・方法 | 資料および指導・援助 |
|-------------------|--|---|--|---|
| 1 人々の意見を政治に生かす | 人々の願いと政治への期待の間に、政治への関心を高め、人々の意見を政治に生かすことを理解する。 | <p>1 私たちの身近な生活の中で人々がどんな願いをもっているのか班で話し合う。</p> <div>私たちの身の回りの生活「白川町」には、どのような課題があるのだろうか。</div> <p>2 願いを実現するために国・都道府県・市町村への要望をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> この白川町を魅力的な町にしたい。今、ここに10億円ある。白川町のために金の使い道を考えよう。 <p>《単元を貫く課題》</p> <div>私たちはどのように願いを実現するのか。</div> <p>4 本時のまとめをしよう。</p> | <p>アー 人々の政治への期待に関心を持つとともに、自らの政治への思いをまとめ、発表している。</p> <p>場面 「学習活動1の後」</p> <p>方法 「発言内容」 日常生活に視点をおき、政治に関心をもっているか分析する。</p> | <p>人々の願い</p> <p>援助 ・自分が疑問に思ったこと、問題だと感じたことを、仲間との意見交流をするよう助言する。</p> <p>新聞記事 広報誌</p> |
| 2 民主主義とは | 民主主義の意義と民主主義の基盤となる個人の権利と責任の重みについて、意見をまとめる方法と多数決の原理を理解する。 | <p>1 白川町を魅力的な町にするために考えた様々な10億円の使い道を提示する。</p> <div>様々な意見をまとめるにはどうしたらよいだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> 話し合って決める。 意見の対立や争いを解消するためにルールを決める。 決める時に、みんなが自分の意見を話し、聞いてもらうことが大切。 <p>2 みんなで話し合って決める方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 国民全体で直接話し合うことは困難なので代表者を選ぶ。 意見が一致しない時は多数決の考えで決める。 <p>3 本時のまとめをしよう。</p> | <p>イー 「言論の自由」や「多数決の原理と少数意見の尊重」の重要性について、多面的・多角的に考察している。</p> <p>場面 「授業後」</p> <p>方法 「発言内容」 課題についての発言内容の視点の多さや明確さ、思考の変化がみられるかについて分析する。</p> | <p>国民が政治に期待すること</p> <p>援助 ・日常生活で多数決の方法が取り入れられていることが書けるよう、具体的事例を提示する</p> <p>直接民主制を採用しているスイスの州</p> <p>援助 ・意見をまとめる方法を生徒会議会での様子を思い起こさせ手考えるよう助言する。</p> |
| 3 政治への参加 | 政党の活動内容から、政党が人々と政治をどのように結びつけているかを理解し、学級の中で政党をつくる。 | <p>1 日本にはどのような政党があるのか調べる。</p> <p>2 政党の活動を考える。</p> <div>政党の役割は何だろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> 国民の意見を集約して、国や地方の政治に反映させる。 政治の動きや政策を国民に知らせる。 国民の関心にそった与党を連立させる。 <p>3 白川町を魅力的な町にするために考えた様々な10億円の使い道から、同じ意見を持つ生徒が集まり、政党をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 政党名と党首を決める。 主義と政策を話し合い決定する。 <p>4 政党の役割についてまとめる。</p> | <p>イー 政党の働きや役割について、具体的な事例に基づいて理解している。</p> <p>場面 「学習活動3の直後」</p> <p>方法 「発言内容」 同じ意見を持つ生徒が集まり政党をつくる際に、自分なりの白川町への願いをもとに発言しているかを分析する。</p> | <p>参院選の新聞記事</p> <p>援助 ・政党の役割が書けるように、政党の活動内容を調べるよう助言する。</p> <p>政党と国民との関係</p> <p>国民の意見を政治に反映させるには</p> <p>援助 ・政党の仕事が書けるように新聞記事を提示する。</p> |
| | | 私たちの願いを集約して政治に反映させるために政党があるのだなあ。 | | |

| 時 | ねらい | 学習活動 | 評価規準・場面・方法 | 資料および指導・援助 |
|-------------|--|--|--|---|
| 4 選挙のしくみ | 白川町を魅力的な町にするための意見を持つ生徒とともに、学級において選挙のしくみについて理解する。 | <ol style="list-style-type: none"> 学級において、白川町に対する同じ願いや意見をもつ生徒でつくった政党の主義や政策を交流する。 日本の選挙制度について調べる。 <div>選挙はどのように行われているのだろうか。</div> 学級においてつくった政党をもとに、学級の中で選挙を行い、学級の代表者を決定する。 <ul style="list-style-type: none"> 小選挙区制度によって選挙を行い代表者を決定する。 比例代表制度によって選挙を行い代表者を決定する。 与党、野党の役割について確認する。 選挙以外の政治参加の方法を考える。 <ul style="list-style-type: none"> 住民としてまちづくりや住民運動に参加する。 政党の政策について議論する。 マスメディアの報道によって政府や政党の活動について知る。 国民の政治参加の道についてまとめる。 <p>どのように選挙が行われているのかわかった。政治に参加する方法として、選挙とともに、多くの方法があることがわかった。</p> | <p>エー 選挙の意義とわが国の選挙制度のあらましについて理解している。</p> <p>場面 「授業後」</p> <p>方法 「発言内容」 課題についての発言内容の視点の多さや明確さ、思考の変化がみられるかについて分析する。</p> | <p>選挙のしくみ 援助 ・制度の違いに視点をおくように支持する。</p> <p>学級における政党一覧</p> <p>国民の政治参加の方法</p> |
| 5 選挙の課題 | 20代の若者の投票率が低いことを考え、国民の政治参加に選挙に加えることが大切であることと理解できる。 | <ol style="list-style-type: none"> 地域の年齢別投票一覧表から20代前半の若者の投票率が低いことを知る。 <ul style="list-style-type: none"> なぜ、若い人たちは選挙に行かないのか。 選挙に行かなくてもいいのかなあ。 若い人の投票率が低いことについて考える。 <div>なぜ、20代の若者の投票率が低いのだろうか。</div> <ul style="list-style-type: none"> 支持する政党がない 用事があって政治のことはよく 病気をしていた わからない 一人の一票では何も変わらない 20代の若者が投票にいかなくてもよいかどうか考える。 <p><仕方ない></p> <ul style="list-style-type: none"> 政治のことがよくわからないので、いい加減な投票をするよりましだ。 <p><仕方なくない></p> <ul style="list-style-type: none"> 選挙権は、先人が努力して勝ち取ったものだから、無駄にしてはならない。 一票を投じないと何も変わらない。 仲間の考えを取り入れたまとめをする。 <p>選挙するということは、ただ、議員を決めるという考え方ではいけない。政治に対して無関心ではいけない。選挙に積極的にかわり、投票をすることが政治に参加する第一歩である。</p> | <p>エー 投票率の低迷などの選挙の課題について、多面的・多角的に考察している。</p> <p>場面 「授業後」</p> <p>方法 「発言内容」 課題についての発言内容の視点の多さや明確さ、思考の変化がみられるかについて分析する。</p> | <p>地域の年齢別投票一覧表 援助 ・年代層により数に違いがあるところに着目させる。</p> <p>聞き取り調査内容 援助 ・身近な人から聞いた内容をもとに考えるよう援助する。</p> <p>選挙権の必要性 (生徒の意識調査) 将来投票するか (生徒の意識調査) 新聞記事より 援助 ・論点をはっきりさせるために発言の視点をはっきりさせ、根拠となる資料をもとに考えるように助言する。</p> <p>憲法第12条 援助 ・仲間の考えを取り入れて、まとめを書くよう助言する。</p> |